

平成 29 年（2017 年）12 月那覇市議会定例会

議案に対する質疑

平成 29 年 12 月 14 日（木）

〔日程第 4〕

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
1	新垣 淑豊 (自民党)	議案第 89 号 那覇市附属機関 の設置に関する 条例の一部を改 正する条例制定 について	議案第 89 号について、なぜ附属機関の設置を行うのか、その理由について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長
順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
2	大城 幼子 (公明党)	議案第 93 号 那覇市母子及び 父子家庭等医療 費助成条例の一 部を改正する条 例制定について	平成 30 年 4 月から、母子及び父子家庭等医療費助成金支給申請方法に自動償還払い方式が導入される予定となっている 本市のこども医療費助成事業においては、既に平成 26 年度に自動償還払い方式が導入されている そこで、ひとり親家庭等への対応がなぜ遅れたのか、その理由と今回議案上程に至る経緯を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

〔日程第4〕

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
3	前泊美紀 (無所属の会)	議案第100号 第5次那覇市総合計画(基本構想及び基本計画)について	<p>(1) 基本計画各論No.59「持続可能な財政運営をすすめる」ための次の指標について、目標値設定の根拠を問う</p> <p>① 経常収支比率</p> <p>② 実質公債費比率</p> <p>③ 将来負担比率</p> <p>(2) 基本計画各論No.58「市民満足度の高いサービスの提供をすすめる」ための「総合的な行政経営システムの構築」について、詳細を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>
4	糸数昌洋 (公明党)	<p>1 議案第85号 那覇市ふるさとづくり寄附金条例の一部を改正する条例制定について</p> <p>2 議案第100号 第5次那覇市総合計画(基本構想及び基本計画)について</p>	<p>(1) 第5次那覇市総合計画の策定に伴う条例の一部改正議案であるが、今議会で議案の可否が求められている議案第100号(第5次那覇市総合計画について)と同時に提出した理由を問う</p> <p>(2) 第1条(目的)及び第2条(寄附金の指定等)は、議案第100号が修正された場合にどのように対応するのか</p> <p>基本計画各論における指標設定について</p> <p>(1) No.30「国際化に対応した観光環境の整備されたまちをつくる」の指標、「延べ市内宿泊客数」及び「観光客一人当りの市内消費額」の算出根拠と見通しについて</p> <p>(2) No.32「市民所得」の指標を掲げた意義について</p> <p>(3) No.59「持続可能な財政運営をすすめる」の指標「実質公債費比率」と「将来負担比率」の目標値設定の根拠について</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

〔日程第4〕

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
5	上里直司 (なはの翼 f 協働)	議案第85号 那覇市ふるさと づくり寄附金条 例の一部を改正 する条例制定に ついて	<p>(1) 提案理由に、「第5次那覇市総合計画を策定することに伴い」「所要の改正」とあるが、計画の策定と条例改正の関係について伺う</p> <p>(2) 条例の一部改正によって得られる効果をどう見積もっているのか</p> <p>(3) 市の事業がほぼ網羅されている総合計画に基づいて行われる事業は、「特定の目的のために」設置される基金の性格とは異なることから、地方自治法上、基金の設置は可能なのかどうか伺う</p> <p>(4) アルファベット表記のNAHAは条例に使用する表現として相応しいのかどうか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

【日程第5】

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
1	糸数昌洋 (公明党)	議案第95号 平成29年度那覇市一般会計補正予算(第5号)について	<p>新文化芸術発信拠点施設整備事業にかかる補正予算について</p> <p>(1) 4億1,632万9千円の減額補正の内訳と理由について</p> <p>(2) 敷地拡大区域の用地の補償スケジュールについて</p>
			<p>【答弁を求める者】</p> <p>市長、副市長、関係部長</p>
順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
2	上里直司 (なはの翼f協働)	議案第95号 平成29年度那覇市一般会計補正予算(第5号)について	<p>新文化芸術発信拠点施設整備事業について、以下の点を伺う</p> <p>(1) 歳出について</p> <p>① 減額理由について伺う</p> <p>② 再鑑定評価等予算が可決されると、契約期間はいつからいつまでと想定しているのか、伺う</p> <p>(2) 歳入について</p> <p>① 国・県支出金の減額分は、歳入においてどのように計上されているのか</p> <p>② この国・県支出金はいわゆる一括交付金だが、この減額によって、那覇市への配分額がどのように変化するのか問う</p> <p>③ 今回、減額した分に対して穴埋めする事業は想定しているのか伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】</p> <p>市長、副市長、関係部長</p>

【日程第5】

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
3	奥間 亮 (自民党)	議案第95号 平成29年度那覇市一般会計補正予算(第5号)について	<p>同予算中、市民文化部文化振興課分「新文化芸術発信拠点施設整備事業」(いわゆる新市民会館建設事業)のうち、土地再鑑定評価業務と物件補償単価入替業務の増額補正について以下伺う</p> <p>(1) 上記業務の予算については、前回の定例会、つまり9月議会において、否決(ゼロ減額)されているにもかかわらず、わずか2カ月ほどで再び議会に提案する理由は何か。その理由は「市民と議会に対して十分説明を行ったから」ということで間違いなのか</p> <p>(2) 提案理由に含まれるとされる「十分に説明を行った」という点については、説明回数についても、説明内容についても十分だと考えているのか</p> <p>(3) 上記業務の目的である「敷地拡大」について、既に反対をして協力を得られない区画は何区画あるのか</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、関係部長</p>